

おおだて

市立総合病院・市立扇田病院

# 病院だより

第44号

おおだて病院だよりは、  
市民・患者さんと  
市立総合病院・市立扇田病院を  
つなく広報誌です

2025.3

No. 44

発行者：大館市病院事業管理者 吉原 秀一  
編集：大館市立総合病院 広報委員会  
住所：大館市豊町3-1（総合）  
大館市比内町扇田字本道端7-1（扇田）  
電話：0186-42-5370（総合） 0186-55-1255（扇田）  
URL：<https://www.odate-hp.odate.akita.jp>（総合）  
<http://www.oogita-hp.jp>（扇田）



## この春、9人の研修医が巣立ちます

3月末で総合病院での2年間の研修を修了します。今後はそれぞれの専門分野へと進んでいきます。研修にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



大館市病院事業管理者

市立総合病院長

吉原 秀一

長かった雪の季節もようやく終わりを告げ、気候も心も日ごとに春に向かっていっているのを感じます。

さて、今年度、大館市立総合病院及び扇田病院のほか、大館鹿角地域の病院や介護施設とともに一般社団法人「北鹿ヘルスケアネット」を設立いたしました。この法人では、地域医療連携推進法人として秋田県から認可を受けた後に、施設間での医療、介護が必要な方々の情報共有や連携を密に行うことが可能になるほか、職員の人事交流や物品の共同購入、薬品の共通化など多くの便利な機能が整うこととなります。

これまでも総合病院と扇田病院は連携して医療の提供を

行っておりましたが、この法人を通じて更に地域の他の病院や介護施設などと連携を強化することとなり、患者様や介護施設利用者様に医療・介護の区別なく切れ目のないサービスを提供することが可能となります。今年度は法人を設立したばかりで連携している施設はまだ5施設と少ないですが、今後連携できる法人を市内全域に広げ、多くの市民の方々に安全で安心な医療・介護を展開していきたいと考えております。

当地域の少ない医療資源を有効活用して市民の皆様の治療介護分野の利便性を高めて支援をしてまいりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

## 紹介します 「抗菌薬適正使用支援チーム(AST)」



抗生物質(以下、抗菌薬)の不適切な使用が続くことで、その薬剤に耐性化(効果が無くなる)を獲得する細菌が世界的に増加してきています。病院内においても同様であり、抗菌薬の適正使用を進めていく必要があります。そこで、抗菌薬の選択や投与量、投与方法などを最適化し、臨床効果を最大限に引き出すため活動しているチームが抗菌薬適正使用支援チーム(Antimicrobial Stewardship Team:AST)です。

ASTは2017年に発足し、医師、薬剤師、感染

管理認定看護師、臨床検査技師で構成される感染症治療の専門家集団です。ASTでは抗菌薬を長期に使用している患者さんや本来無菌であるはずの血液に細菌が入り混んだ血液培養陽性患者さんなどに適正な治療がされているかどうか、細菌学的な部分や患者さん個々に合わせた投与量等の評価をおこなっています。経時的に評価された内容については必要に応じて主治医にフィードバックをして、抗菌薬の適正使用を進めています。

## 2年間の臨床研修を振り返って

研修医(3月修了) 楠美 晶子

2年前に始まった初期研修も間もなく終わりを迎えようとしています。学生時代に実習をさせていただき、病院全体のあたたかさに惹かれ選んだ当院での研修生活は非常に充実したものでした。

1年目の4月、入職したばかりで採血といった基本的な手技すらままならない私たちのために、コメディカルの方や職員の方々が採血練習の時間を割いてくださったことが今でも印象的だと感じております。我々研修医の成長のために、病院全体で協力してくださっており、そのために労力をかけてくださる方々がたくさんいるため、2年間の初期研修期間で1人の医師として成長しなければならないと改めて責任を感じた瞬間でした。

医師として様々な経験を積むための機会も、当院の研修プログラムは非常に充実しておりました。1年次には、3次救急病院である千葉北総病院にて、1か月間重症外傷やその他重症疾患を経験することができ



ました。またドクターヘリにも同乗させていただき、チーム医療の一員として救急の現場での経験を積ませていただきました。また2年次には離島研修をさせていただき、当院とは異なった環境での離島医療という貴重な経験をさせていただきました。

このように、当院での研修は日々充実しており、今後医師として医療に貢献していくうえで糧となるものばかりでした。1人の医師として大館の医療に貢献できるように、今後も精進していきたいと思っております。2年間ありがとうございました。

### 高校生医療体験セミナーを開催しました

令和7年2月8日、市内の高校1・2年生を対象とした「高校生医療体験セミナー」を開催しました。

このセミナーは、医療現場を見学・体験することで、医療に携わる人への知識や関心を深めることを目的に弘前大学大学院医学研究科のご協力をいただき開催されました。

当日は89人が参加し、弘前大学医学部附属病院の袴田健一病院長による模擬講義、弘前大学大学院医学研究科消化器外科学講座の若狭悠介先生によるショートレクチャーの後、施設見学、医療専門職との交流体験を行いました。

今後も、将来の地域医療を担う人材を育成・確保するため、見学会やセミナーを実施していきます。



放射線科見学(血管撮影室)



栄養科見学(栄養指導室)

# 総合病院の取り組み紹介

今年度に行われた訓練や院内研修の一部をご紹介します。

## ○災害時トリアージ訓練 (令和6年8月30日)

「大館市釈迦内地域を震源としたM7.3程度の大規模地震が発生し、火災・建物倒壊等大きな被害をもたらした」という想定のもと、訓練を実施しました。

病院玄関にトリアージセンターを設置して模擬患者のトリアージを行い、タグの色をもとに各外来に設けられた応急救護所へ模擬患者を移送し、適切な処置や状態の記録を行うシミュレーションを行いました。医師・看護師等の医療専門職や事務職員が連携し、病院全体が一丸となって訓練に臨みました。

近年は新型コロナウイルス感染症への配慮から実施が見送られていましたが、今回は5年ぶりの実施となりました。

総合病院では、日頃から職員が災害について考え、自分がどう対応するかを常に意識し、災害発生時の体制を強化してまいります。



※トリアージとは、非常事態においてより多くの患者を救命するために重症度に応じて患者の選別を行うことを指します(緑、黄、赤、黒の順に重症度が上がる)。患者にトリアージタグをつけ、色により優先順位が明確になるようにします。

## ○感染対策研修会 (令和6年10月3日)



東北公済病院感染対策室の富樫ふみ氏を講師として招き、東北公済病院で行われている感染対策の実例を基に、感染予防のための院内環境整備の重要性や注意点などについてご講演をいただきました。

本研修会は、感染防止対策の基礎知識などについて、職員全体の情報共有や意識の向上に努めるため毎年開催しています。

## ○医療安全研修会 (令和6年11月22日)

日本アンガーマネジメント協会ファシリテーターとして全国各地で講演されている、岩手県立中央病院の大浦裕之副院長を招き「医療従事者が覚えておきたい怒りの感情コントロールスキル」をテーマとして、ハラスメント対策、アンガーマネジメント(怒りの制御)の方法などについてご講演をいただきました。

職員たちがおよそ1時間の講演に耳を傾け、よりよい医療現場のあり方や心構えについての理解を深めました。総合病院は、今後も組織としてハラスメント防止のための取り組みを続けていきます。



(写真右) 大浦裕之副院長

# 患者さんの声より

## ■「椅子の配置について」

全ての外来の待合室に言えることですが、なぜ椅子の配列は、すでに座っている人が足を寄せないと通れないほど狭くしているのですか。どなたもストレスを感じています。誰もが気分良く過ごせるよう、患者目線での配慮をお願いします。

### 病院から 「外来の椅子の配置を見直しました」

ご意見をいただきありがとうございます。外来待合室の椅子は、できるだけ多くの患者さんに座っていただけるよう、多めに配置していることにより、間隔が狭く出入りが不便な状況になっていました。現在、ご指摘をいただいた箇所は椅子の配置を見直し、椅子の間隔が広めになるよう変更いたしました。今後も、全ての外来待合の環境について創意工夫のうえ、患者さんの目線にたった配慮をして対応してまいります。

## ■「駐車場などの穴について」

病院敷地内の道路や駐車場の発券機付近の地面など、あちこちに穴が開いています。直さないで放っておいてもいいのですか。ぜひ直してほしいです。

### 病院から 「まずは早急に補修をしています」

病院敷地内の道路の穴については、その都度早急に補修を行っております。冬期間は簡易な補修で対応しており、長くは持たないため、再度穴があいてしまい補修が追いつかない状況であるため、ご不便をおかけしております。来年度春以降には範囲を広く補修するよう予定しているところです。また、駐車場の発券機や精算機付近の地面下には電線やセンサーなどが埋め込まれているため、簡易な修繕ができず、大規模な修繕をする必要がありますが、冬期間ということもありゴム板を敷いて対応している状況です。準備が整い次第修繕をしたいと考えておりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

## 正面玄関前ロータリー付近への 駐車はご遠慮ください

お車で患者さんを送迎される際、正面玄関前のロータリー付近に長時間車を停めているかたや、停めたまま車から離れるかたが見られます。バスや救急車の通行に支障が出るおそれ等があるため**乗降介助が必要なかたのための停車は5分以内**としてくださいますようお願いいたします。

正面玄関付近は歩行者が集中するため、危険が多い箇所です。患者さん同士の安全のためにも、ご理解・ご協力をお願いいたします。

当院をご利用されるかたは、敷地内の駐車場をご利用ください。(30分以内の駐車であれば、窓口手続きを行うことなく駐車料金無料となります)



## ■「外科病棟スタッフへの感謝の言葉」

小学生の手術以来の入院をさせていただき、こんなにも多くの人々が1人の患者の命と健康にかかわっているのだということを知られました。医師はもとより看護師や、足の小指まで拭いてくださる介護助手の方まで本当にありがとうございました。今度の私の不幸体験で、改めて医療に従事する皆様方の崇高な存在を教えられました。ありがとうございました。

### 病院から 「入院について」

この度は心温まるお言葉をいただきありがとうございました。私たち病棟のスタッフは、患者さんが安心して療養生活を送ることができるよう一丸となって看護の提供に努めています。看護師はもとより看護補助者とともに患者さんのケアを行えたことへのお言葉をとても嬉しく思いました。このお言葉を糧に、今後も“この病棟に入院したことで安心できた”と思ってもらえる病棟にしていきたいと思っております。スタッフ一同、患者さんが喜んでいただける医療の提供に努めてまいります。

# 扇田病院です!

理念 地域の皆様の「心の支えとなる病院」をめざします。

## 新たな医療体制がスタートします

扇田病院では令和7年度から、現在の2病棟体制を見直し、1病棟に集約し、患者の皆さんがより安心して入院できるよう、回復期、慢性期に特化した医療体制となります。

そのほかの変更点として、宿泊ドックと脳ドックが令和7年度から中止となります。日帰りドックは引き続き行っておりますので、ご利用をお待ちしております。

## 午後の外来診療をご利用ください

**火曜日と水曜日の午後に外来診療を行っております。**「体調が悪い」「健康診断を受けたい」「ワクチン接種を受けたい」「精密検査を受けたい」けれど、どこで診てもらえばいいかわからないなど、お悩みのかたは当院にお気軽にご相談ください。※新患のかたの予約や紹介状は不要となっております。

そのほか再診のかたに限り、月曜日と木曜日に夕やけ診療を行っておりますので、こちらもご利用ください。

## 訪問診療・訪問看護をご利用ください

扇田病院では、状態観察や褥瘡の観察・処置、尿管カテーテルの交換が必要なかた、在宅酸素を使用しているかた、点滴を受けているかたなどへの定期的訪問診療、緊急時の往診、訪問看護や在宅看取りを行っており、患者さんやご家族の思いに寄り添い、安心してご自宅での療養生活を継続できるようお手伝いしています。

利用を希望されるかたは、訪問の担当看護師または地域連携室担当者へご相談下さい。

## 扇田病院患者送迎バスの時刻が変更となりました

患者送迎バスの運行時刻が令和7年1月から変更となり、運行本数を減便しております。変更後の時刻表は患者送迎バス内と病院内に掲示しています。お間違えのないようお願いいたします。

## 扇田病院 外来診療のご案内

曜日 科名	受付開始	受付終了					備考
		月	火	水	木	金	
総合診療科	新患 8:30~	10:30	10:30	10:30	10:30	10:30	※現在通院中の患者さんについては午後は急患のみの受付となります
	再来 8:30~	11:00	11:00	11:00	11:00	11:00	
(午後外来)	新患 14:00~	休診	16:00	16:00	休診	休診	※原則再来は予約患者のみ受付となります
(夕やけ診療)	再来 16:30~	18:00	休診	休診	18:00	休診	
整形外科	新患・再来 8:30~	11:00	休診	休診	休診	休診	

※令和6年9月末をもって、眼科外来は終了しました。

## 総合病院 外来診療のご案内

急患対応や手術などのため、休診や受付時間を変更する場合があります。

- 新患(初めて当院を受診されるかた)はできるだけ紹介状(医療機関から発行される診療情報提供書)の持参をお願いしています。
- 新患で紹介状を持参されない場合、初診時の保険外併用療養費として、1,650円を負担していただいていますのでご了承願います。
- 新患の予約およびお問い合わせは、患者サポートセンター(代表電話 42-5370 月～金 8:30～17:15)までご相談ください。

は予約が必要です。

受付開始時間

新患 8:30～ 再来 7:30～

科別受付終了時間

科名	曜日		月	火	水	木	金	備考	
	新患	再来							
呼吸器内科	新患		10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	新患は原則として紹介状と予約が必要です。	
	再来		11:00	11:00	11:00	11:00	11:00		
循環器内科	新患		11:00	11:00	11:00	11:00	11:00	新患は原則として紹介状と予約(前日16時まで、月曜日の場合は金曜日)が必要です。	
	再来		11:00	11:00	11:00	11:00	11:00		
消化器・血液・腫瘍内科			11:00	11:00	11:00	11:00	11:00	新患は原則として紹介状が必要です。	
内分泌・代謝・神経内科	新患	9:30	甲状腺 外来	9:30	9:30	甲状腺 外来	休診	9:30	新患は原則として紹介状が必要です。 ※甲状腺外来の新患は、予約が必要です。 ※神経内科は新患、再来とも予約(前日16時まで、月曜日の場合は金曜日)が必要です。
	再来	11:00		11:00	11:00		10:00	10:00	
小児科			11:00	11:00	11:00	11:00	11:00		
神経精神科	新患		予約のみ	予約のみ	休診	予約のみ	予約のみ	新患は原則として紹介状と予約が必要です。 ※認知症の相談は、認知症疾患医療センター(代表42-5370)にお電話ください。	
	再来		11:00	11:00	11:00	11:00	11:00		
外科			11:00	11:00	11:00	11:00	11:00	乳がん検診は2次精査のみとさせていただきます。	
呼吸器外科	新患		10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	新患の受付は10時までとなります。 新患は原則として紹介状が必要です。	
	再来		11:00	11:00	11:00	11:00	11:00		
産婦人科	新患		予約のみ	10:30	10:30	予約のみ	10:30	新患および再来初診(妊婦含む)は予約が必要です。	
	再来		予約のみ	10:30	10:30	予約のみ	10:30		
眼科	新患		9:30	休診	9:30	休診	9:30	新患は原則として紹介状と予約が必要です。	
	再来		11:00	予約のみ	11:00	予約のみ	11:00		
耳鼻咽喉科	新患		10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	新患は原則として紹介状が必要です。 新患、再来ともに予約が必要です。	
	再来		予約のみ	予約のみ	予約のみ	予約のみ	予約のみ		
整形外科	新患		10:00	休診	10:00	10:00	10:00	新患は原則として紹介状が必要です。 専門外来は予約が必要です。	
	再来		11:00	11:00	11:00	11:00	11:00		
泌尿器科	新患		10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	新患は原則として紹介状が必要です。 新患、再来ともに予約が必要です。	
	再来		予約のみ	予約のみ	予約のみ	予約のみ	予約のみ		
皮膚科	新患		9:30	9:30	休診	9:30	9:30	新患は紹介状持参で予約のかたを優先します。	
	再来		10:00	10:00		10:00	10:00		
脳神経外科	新患		10:30	10:30	10:30	10:30	10:30	新患は原則として紹介状と予約が必要です。	
	再来		11:00	11:00	11:00	11:00	11:00		
放射線科			予約のみ	予約のみ	予約のみ	予約のみ	予約のみ	新患は原則として紹介状と予約が必要です。 再来も予約が必要です。	
歯科口腔外科	新患		10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	新患は原則として紹介状と予約が必要です。 再来も予約が必要です。	
	再来		予約のみ	予約のみ	予約のみ	予約のみ	予約のみ		

上記の表は2月中旬の情報をもとに作成していますが、診療体制の変更に伴い受付時間などが変更となる場合がありますのであらかじめご了承願います。また、変更があった場合は院内への掲示とホームページへ掲載いたします。

### 編集後記

先日読みたいと思った本が本屋で見つからず、ネットで注文しようとしたら送料が予想外にかかってしまうため思い切って電子書籍で購入してみました。そのままスマホで読めますので評判通り大変便利でした。思ったらサイトで検索しすぐに購入し読み始められます。音楽や映画もCDやDVDを買ったり借りたりしなくともダウンロードやサブスクリプションで曲や作品を楽しめる時代で自分も便利さを享受し活用しております。ただ読書に関しては、本をもって紙のページをめくって読み進めるという、慣れ親しんだ『読書』のほうが自分には合っているようで、印刷された本が手に入るのであればそちらで読書したいと思っています。

先日読みたいと思った本が本屋で見つからず、ネットで注文しようとしたら送料が予想外にかかってしまうため思い切って電子書籍で購入してみました。そのままスマホで読めますので評判通り大変便利でした。思ったらサイトで検索しすぐに購入し読み始められます。音楽や映画もCDやDVDを買ったり借りたりしなくともダウンロードやサブスクリプションで曲や作品を楽しめる時代で自分も便利さを享受し活用しております。ただ読書に関しては、本をもって紙のページをめくって読み進めるという、慣れ親しんだ『読書』のほうが自分には合っているようで、印刷された本が手に入るのであればそちらで読書したいと思っています。

(広報誌編集委員長 小野 貴史)

# R I 装置 [核医学診断装置] を更新します

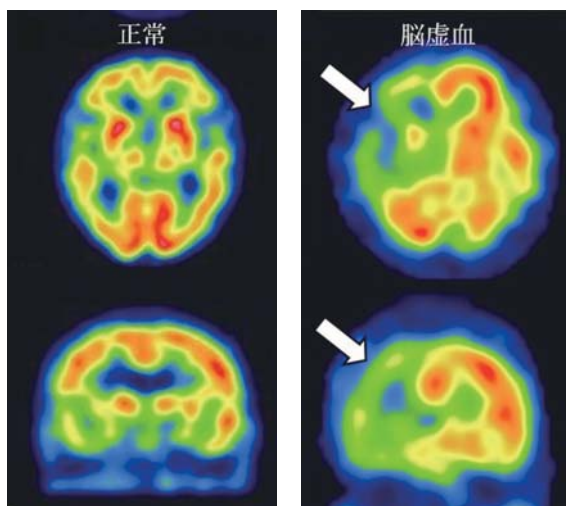


総合病院では、2025年3月31日より新たなR I 装置で検査を開始します。従来の装置と比較して、検出器（放射線感知カメラ）の感度が高くなり、病変描出能の向上、撮影時間の短縮が可能となります。また、装置寝台の移動が可能のため、ストレッチャーや椅子などを使用して患者さんが苦痛のない体勢で撮影できます。

R I 検査は、一般の方にはなじみが薄い検査ですが、微量の放射線を放出する薬品（放射性医薬品）を注射などで体内に投与し、この薬品が臓器や腫瘍、炎症箇所集まる様子を画像化します。さらに血流や代謝などの機能変化を数値として反映することもできます。

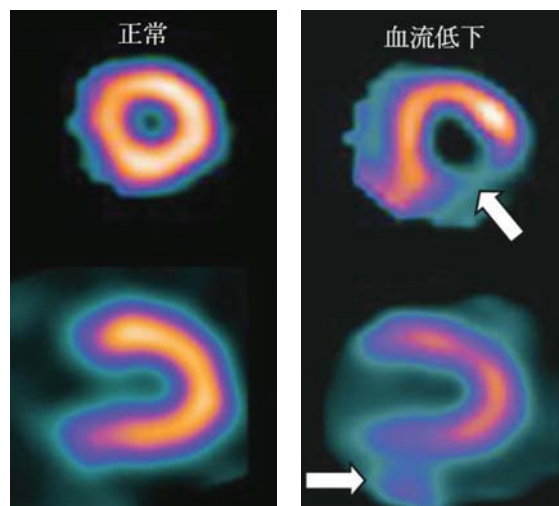
## 脳血流シンチグラフィ検査

脳の血流を診ることで脳虚血、脳梗塞、アルツハイマー型認知症などの診断に利用されます。



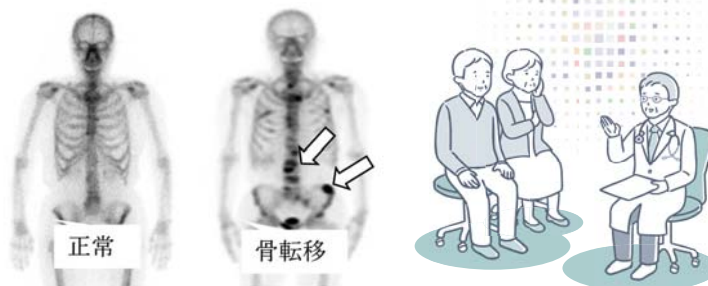
## 心筋シンチグラフィ検査

心筋梗塞や狭心症の治療効果や心筋（心臓の筋肉）に血液が正常に流れているか診断できます。



## 骨シンチグラフィ検査

骨の代謝が盛んなところに集まる性質を利用して、骨転移（転移性骨腫瘍）やX線検査でわかりにくい疲労骨折などの診断に役立ちます。



★腎臓や甲状腺などあらゆる臓器の機能検査にも有用です。